



Powerful Partners®

## Company Profile

Dental > Surgical > Industrial

株式会社 **ナカニシ**

2010年印刷

PR-D391 Ver.3 10.09.02.A

# contents

welcome – ご挨拶	2
philosophy – 企業理念	4
dental – 歯科医療用製品	6
surgical – 外科医療用製品	8
industrial – 一般産業用製品	10
research & development – 研究開発体制	12
production – 生産体制	14
global sales – 販売体制	16
environment – 環境への取組み	18
history – 沿革	20
products – 製品一覧	22
companies worldwide – 海外拠点	24

# welcome

グローバルNo.1ブランドへ!  
期待を超える価値をご提供いたします。



## Powerful Partners®

ナカニシは、1930年の創業以来、歯科医療分野において、超高速回転技術をコアとした様々な製品を世に送り出してきました。さらにそのコア技術を応用して、一般産業分野、そして、外科医療分野へと事業領域を拡大してまいりました。

また、1960年代より、海外への販売を積極的に進めてまいった結果、ナカニシの活動フィールドは、グローバルに展開されています。全体の売上に占める海外比率は78%を超え、世界130カ国以上のユーザーにご

愛顧いただいております。現在では、海外に自社法人、駐在員事務所を12拠点展開し、世界の主要な市場を自社でカバーできる体制を整えております。

ここ数年においては、ナカニシの歯科医療分野におけるブランド「NSK」をグローバルNo.1ブランドへグレードアップさせるべく、ブランディング活動に取り組んでおります。「高い製品力」、「格調の高い洗練されたデザイン」、「絶対的な高い品質」、「スピーディーで独創的な開発力」、「高いコスト競争力」

「強固なグローバル販売網」、「ファーストクラスの顧客サービス」など、グローバルNo.1にふさわしい体制を構築すべく、全社を挙げて改革を進めております。全ては、お客様の期待を超える価値の提供を実現するためです。

これからもナカニシは、世界130カ国以上に及ぶグローバルな販売ネットワークをさらに充実させ、歯科医療用製品、外科医療用製品、一般産業用製品のそれぞれの分野で、自他共に認めるNo.1ブランドを目指

してまいります。  
そして、ナカニシの会社理念 - 「ものづくりを通じて人類の健康とよりよい社会を実現し、全世界の人々との友好を広げる」の具現化に邁進していきたいと思っております。

代表取締役社長 中西 英一

### ナカニシのハンドピースとヒューマンハンド

ナカニシは、強力なパートナーとなるハンドピースを提供します。そして、先生の手、すなわちヒューマンハンドが、それによって、正確な治療を効率的に果たします。

ナカニシのハンドピースとヒューマンハンド - Powerful Partners®  
切り離せないパートナー同士なのです。

# philosophy

ナカニシの提供する価値は、お客様の喜びと感動です。



ナカニシは、歯科医療用製品、外科医療用製品、一般産業用製品の3つの事業領域において、開発・製造・販売の三位一体の体制で、顧客ニーズを捉えた製品を迅速に提供してまいります。

「堅牢、優美にして廉価」な製品を提供するのがナカニシ創業以来のモノづくり哲学です。

ナカニシは、超高回転というコア技術をベースに、マーケットニーズをいち早く開発に結びつけ、常にお客様に満足度の高い製品を提供してまいりました。お客様を第一と考える私たちのモノづくりは、17,000点以上にも及ぶ精密部品の85%以上を内製化する生産方式と、開発から製造、販売までの一貫した体制によって築かれております。

スピーディーな製品開発、フレキシブルな生産システム、さらにグローバルな販売ネットワーク、それぞれが有機的に連動する体制

の底流には、このモノづくり哲学が脈々と受け継がれているのです。歯科医療・外科医療用に私たちが提供する製品は、最先端の医療現場を支え、その先にある人々の健康を支えております。また、一般産業用では、精密金型加工や研磨加工などに使われる工業用機器を通じて、人々の暮らしに便利さや豊かさを提供する製品づくりを支えております。私たちは、ナカニシの提供する製品やサービスが、お客様に喜びと感動を与える瞬間を常に思い浮かべているのです。

そして、このモノづくり哲学を支え、実現していく背景には、常に新たな技術、新たな価値創造に挑戦し続けてきたナカニシマン

の存在があります。優れた技術、最新鋭の設備を動かしていくのは、ナカニシマンの誇りと情熱です。一人一人が高いスキルと深い専門知識を持ち、最新の機械だけに頼るのではなく、人間の目、人間の目を通して、より完成度の高い、お客様に喜びと感動を与えられるモノづくりを追求し続けるプロフェッショナル集団。この存在こそが、ナカニシの提供価値をさらに向上させ、他の追随を許さない革新的な製品を開発していく原動力となっているのです。

独自の超高速回転技術をコアに、  
新たな歯科医療領域に挑戦しています。



チタン製ハンドピース  
"Ti-Max X" シリーズ

マルチタスク 超音波システム  
"Varios" シリーズ

技工用マイクロモーター  
"ULTIMATE XL" シリーズ

dental

予防歯科治療への意識の高まりやミニマルインターベンション(最小限の侵襲を目指した治療方法)のような新しい医療の考え方の広がり、インプラント治療の急速な普及など、歯科医療そのものが大きく変化しつつあります。このような変化に対応するため、ナカニシでは、新しい治療分野においても、有用な新製品をタイムリーにご提供できるよう、日々活動いたしております。

現在、予防歯科治療において中心的な役割を果たしている超音波スケーラーや歯面清掃器など、非回転系新技術を活用する製品分野においても積極的な研究開発により、ラインナップの充実を積極的に図っております。また、口腔外科用としても、超音波技術を応用した骨切削機器を開発し、

インプラント治療の効率アップに大きく貢献いたしております。

また、歯科用エアータービンやコントラアングルなど従来からある高速回転切削機器においては、ハンドピース専門メーカーとして長年培ってきたノウハウを生かして、従来加工が困難とされてきた純チタンボディの量産技術をいち早く確立。使いやすさを優先したエルゴノミックなグリップデザインと併せ、軽量かつ操作性・耐久性に優れた一連の製品を安定供給する体制を整備いたしました。特に、エアータービンでは、ナカニシ独自の一体軸ベアリング(ベアリングの内輪をローター軸と一体化した構造)を搭載し、ノイズ・振動レベルの低減、長寿命、高精度を実現し、他社とのより一層

の差別化を図っております。

さらに、ナカニシのキーテクノロジーである精密マイクロモーターでは、長年の技術の蓄積のある電子駆動回路により、超低速域から高速域まで、幅広い回転領域で、安定したトルクと滑らかな回転を実現。この技術は、繊細さと高トルクの回転が求められる歯科の様々な分野(インプラント治療、歯科技工、歯科一般治療、そしてエンド治療)において、世界的に高い評価を得て、歯科医師の日々の治療に大きく貢献いたしております。

ナカニシはさらなるお客様満足の向上を目指して、技術革新を通じて新たな歯科医療領域にこれからも挑戦し続けます。

# surgical

人に優しいフォームの中に、数値やデータだけでは語り尽くせない性能が秘められています。



外科医療用製品  
“プリマド”

フリーハンドでベンディングが可能な  
独自のカーブアタッチメント  
“マレアブルアタッチメント”

高速100,000 min<sup>-1</sup>での使用が可能  
“ハイスピードアタッチメント”



外科医療用マイクロモーターを比較評価する際に、しばしば回転速度やトルクの数値が基準として用いられます。しかし、回転速度やトルクの値も大切ですが、そのような数値やデータで表すことのできない性能こそ、本当に重要なのではないかとナカニシは考えました。

例えば、医師の手と自然に一体化して術者の意図を即座に、そして的確に対象部位に伝える能力、あるいは医師の微妙な手の動きに鋭敏に反応・追従する高い感度など、医療現場で医師が最も大切な治療行為に100%神経を集中できるようなツールの開発を目標としました。

「プリマド」は、外科医療用製品の設計にこのような「使い手優先」の考え方を採り入れた最初の国産製品です。超細径のアタッチメントや、治療部位に合わせ最適な角度に曲げられる先端部構造など、術者をサポートする様々な工夫が隠されています。残念ながら、プリマドの素晴らしさは、写真や文字だけではお伝えできません。是非一度、手にとってご自身で触れてみてください。

プリマドは脳神経外科手術だけでなく、整形外科・耳鼻咽喉科、さらに口腔外科・形成外科の領域にまで幅広く活用するこ

とが可能です。ナカニシは、これからもより高度な外科治療を可能にする革新的な製品の開発に努力してまいります。

# industrial

一般産業分野での厳しい要求にも、  
ナカニシは高い満足度でお応えしています。



ハイトルクブラシレスモータスピンドル  
“E4000”シリーズ

ショートモータスピンドル  
“iSpeed3”シリーズ

海外造幣局での硬貨用金型製作に  
ナカニシブラシレスモータスピンドルが  
採用 (写真はカナダの記念コインと金型)

歯科医療分野で培った高速回転技術に応用し、1982年、一般産業分野へと参入しました。

ナカニシが最初にこの市場に投入した製品は、精密金型や宝飾品の精密部品を研磨、研削、バリ取りをする手作業用精密マイクログラインダでした。そして、その高い精度、高い信頼性により、短期間で市場の認知を獲得。現在では、精細かつ正確な作業が要求される多様な業種の作業現場で使用され、ナカニシの一般産業分野の基盤となりました。

今世紀に入り、パソコン、AV製品、携帯電話などの製品の高機能化、コンパクト化の流れに合わせて、そこに使われる内部部品にも高精度化、高密度化、コンパクト化への強い要求が生まれてまいりました。そして、

さらにそれらの部品を大量に、かつ効率的に、より高い品質で製造するためには、部品の超微細加工技術が必要となってまいりました。ナカニシは、その市場ニーズにいち早く対応して、超高速回転、高精度、コンパクトな電動スピンドルを他社に先駆けて製品化してまいりました。

ナカニシの超微細加工用スピンドルは、ハードディスクの精密回転部品や内視鏡における精密部品の加工、デジタルカメラ用レンズの金型製作など、様々な業種での部品加工に使用され、人々の生活を陰で支えています。さらに海外の造幣局での硬貨用金型製作や、世界的なスポーツメーカーでのシューズ金型製作のほか、航空機メーカーでのジェットエンジンの製作工程に採用されるなど、ナカニシの超微細加工用スピンドルは先進国の「ものづくり」においても

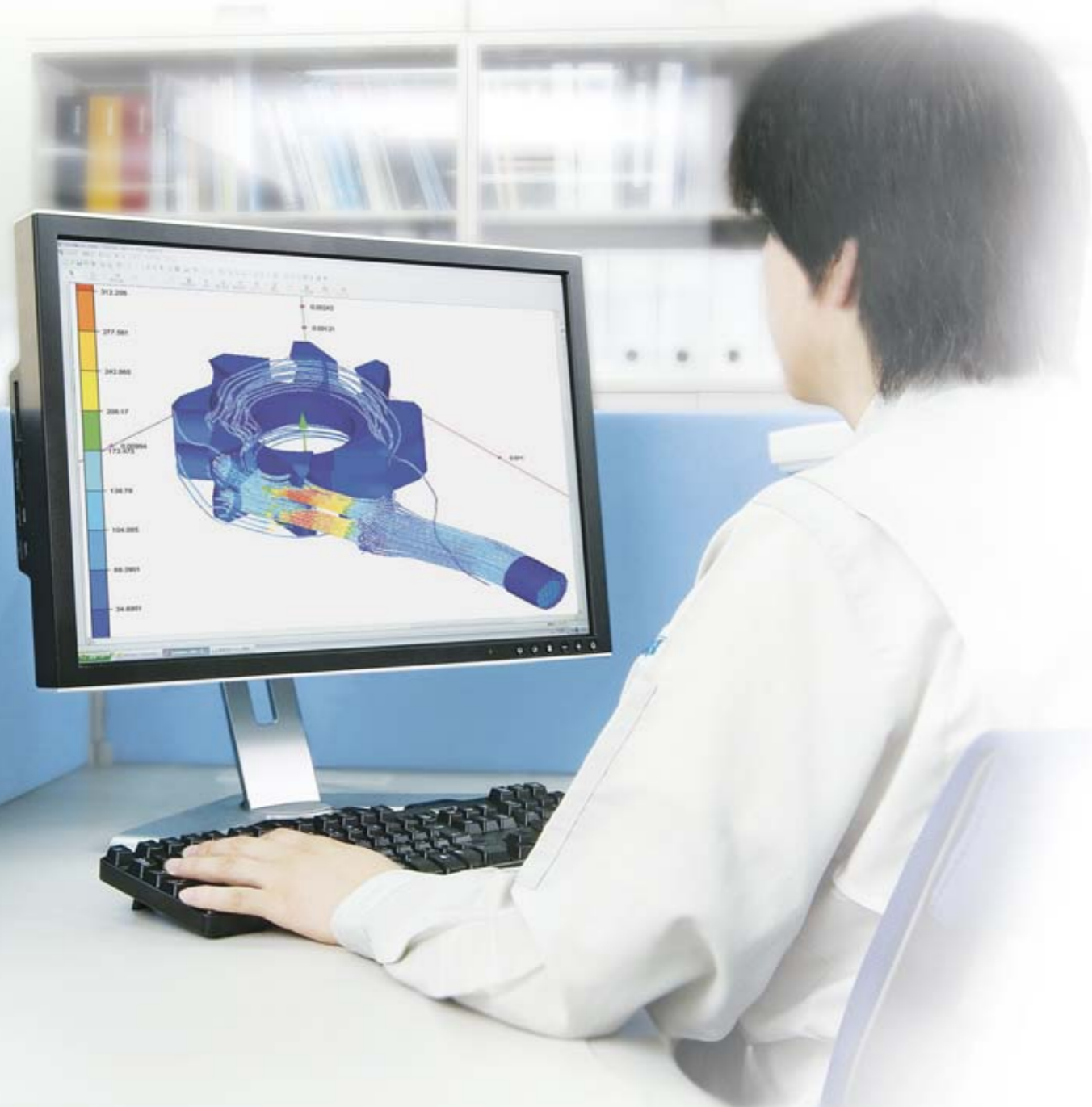
貢献いたしております。

その成果が認められ、2006年、日刊工業新聞社が主催する「第4回モノづくり部品大賞」にて、ナカニシの「超高速エア軸受タービンスピンドルXpeed1200」が「日本力(にっぽんブランド)賞」を受賞するなど、高い評価を得ております。

現在、ナカニシは、ナノの世界に対応できるスピンドルを視野に入れながら、さらなる高速化、高精度化の研究を続けております。今後とも、超微細加工用スピンドルの領域で常に市場のニーズに応えられるように、研究開発を続けてまいりたいと考えております。

# research & development

技術開発のヒントは、常に現場に隠れています。



電磁波を測定する電波暗室を設け、EMC規格をクリアする安全な製品を開発



ISB：一体軸構造

ISB (Integrated Shaft Bearing)は、回転軸上に溝を作りボールベアリングを直接走らせる一体軸構造にすることで、芯ブレ精度の向上と優れた静寂性を実現しています。

革新的な技術開発のヒントは、製品が実際に使われている現場が直面している課題やユーザーからの要望の中に常に隠れていると考えます。ナカニシは全世界の販売ネットワークを最大限に活用し、エンドユーザーである歯科医師、外科医師そして生産技術者など、各分野からの情報を大切に受け止めて、新製品開発のテーマを決定いたしております。  
開発期間を短縮し、タイムリーに市場へ提供できるよう、全ての開発を自社内で行う体制を整えてまいりました。現在は、昨今主流になってきているメカとエレクトロニクス技術の融合した製品需要にもスピーディーに対応できる技術陣を擁しております。

また、研究開発を迅速に進めるための、様々な最先端の試験設備も整えております。その一例として、特に医療機器では、通常の家電製品よりも基準が厳しい電磁波のEMC\*規格が適応されておりますが、そのEMCの試験設備を社内に装備し、開発期間の短縮に大きく寄与いたしております。

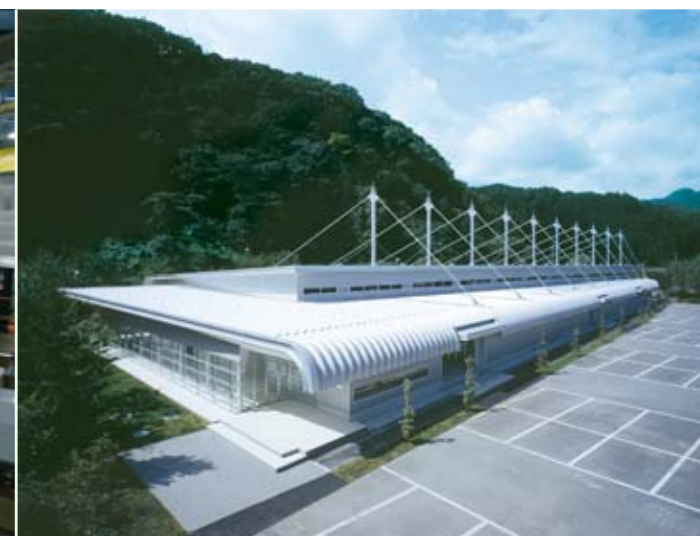
さらに、現在のナカニシのコア技術である高速回転技術と超音波技術を常に進化させる一方、全く新たな技術分野への取り組みも同時に行っております。他分野での開発動向や新技術に目を光らせ、医療分野への応用の可能性を探るのもR&Dグループの大切な役割の一つと考えております。

そして、メーカーとしての誇りを持ち、常に世の中に有用な新製品を出し続けることがナカニシの最大の使命であると考えます。

\* EMC : Electromagnetic Compatibility = 電磁環境両立性

# production

ナカニシ流「ものづくり」が生み出す  
グローバルクオリティ。



1997年 ISO9001の認証を取得し、世界に通用する工場管理を確立。  
年々最新鋭のCNC機械が追加され、130台以上のCNC機械が24時間稼働しています。

本社に新たに工場（CNC棟）を増築

「品質は工程でつくられる」  
ナカニシが創業以来、大切にしている「ものづくり」の基本的な考えです。  
たとえば、歯科用ハンドピースの一つの製品には、70点に及ぶ精密部品が組み込まれておりますが、その一点一点の部品が設計通りに仕上がっていないと、最終製品となった時に、然るべき性能を発揮することはできません。各部品は平均6～8工程を経て完成しますが、その一つの工程でもミスがあれば、完全な部品はできません。全ての工程での品質を、各作業員が厳しい目で確認し、決して不良品を次工程に流さない。常に100%の品質を確保する。これが、昔も今も変わらず、徹底して行われ、高い品質の製品を世に送り出しております。

また、ナカニシの「ものづくり」へのこだわりとして、17,000点以上にも及ぶ精密部品の85%以上を自社で内製していることが挙げられます。さらに、各工程に必要な治工具、検査装置、特殊専用機械までも、すべて自社内で設計・製造するという徹底した自社技術へのこだわりを持っております。その背景には、一つ一つの精密部品をマイクロオーダーの精度で安定的に供給できるラインがあってはじめて、最終製品の品質をより高いレベルで保証することが可能になるという、ナカニシの確固たる信念が息づいています。

各工程に最新鋭の加工機械をタイムリーに導入し、かつ現場での改善活動の継続的

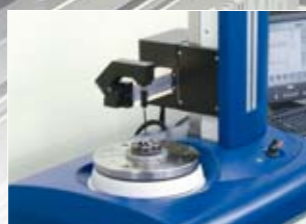
な実施により、業界内において、他社に負けない高いコスト競争力を維持しております。2005年には加工精度、生産効率、そして生産能力のさらなるアップにむけて、CNC旋盤専用工場を増設して、常に最高水準の生産ライン維持にも努めております。また、日々の徹底した現場でのOJTにより、各工程での作業員の技能レベルがアップされ、ベテラン技能者の技術継承が行われております。

70年にわたるナカニシ流「ものづくり」の伝統を受け継いできた独自の精密加工技術と最新鋭の生産設備から生まれる、全世界で認められるグローバルクオリティを、私たちは自信を持って提供しております。



バランス調整室

ローターの重心のアンバランスを重量調整により修正して安定した回転を維持。



高精度真円度測定器

回転機器の命は、芯振れがないこと。芯振れをゼロに近づけるために、回転部品の真円度を0.01  $\mu\text{m}$  (0.00001mm)の精度で測定。

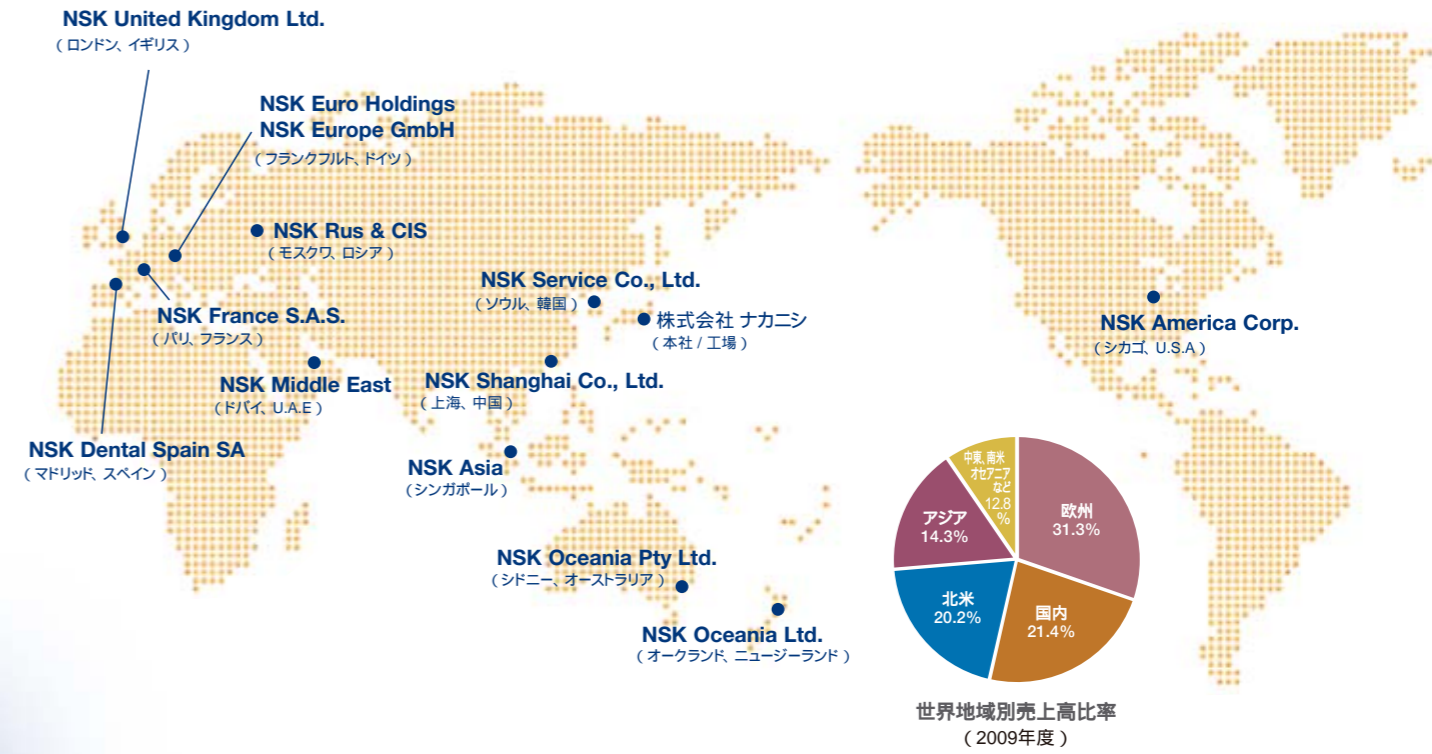


真空熱処理炉

コンピュータ制御の温度管理により、均一な焼入れを維持。

# global sales

No.1 ブランドにふさわしい  
グローバルネットワークの構築に努めています。



優れた品質と信頼性、そして卓越したコストパフォーマンスが高い評価を受け、世界130カ国以上の国々に実績を持つナカニシ製品。いまや売上高の海外比率は約78%を超え、グローバルプレイヤーの一員となりましたが、その一方で競合他社との競争は益々激しさを増しております。

ナカニシの標榜する「グローバルNo.1ブランド」を実現するためには、世界の主要な市場において、強固な販売体制、情報収集体制、そして顧客満足を向上させるための質の高いサービス体制と言う自社の手、足、目となる機能を構築することが不可欠と考えております。その実現のために、現在では、日本国外に自社法人と駐在員事務所とを合わせ、12拠点を持つまでにネットワークを拡張いたしております。特に、世界トップクラスの歯科メーカーがひしめくヨーロッパ市場においては、2003年、ドイツ・フランクフルトにNSK Europe GmbHを設立後、2005年、フランス・パリにNSK

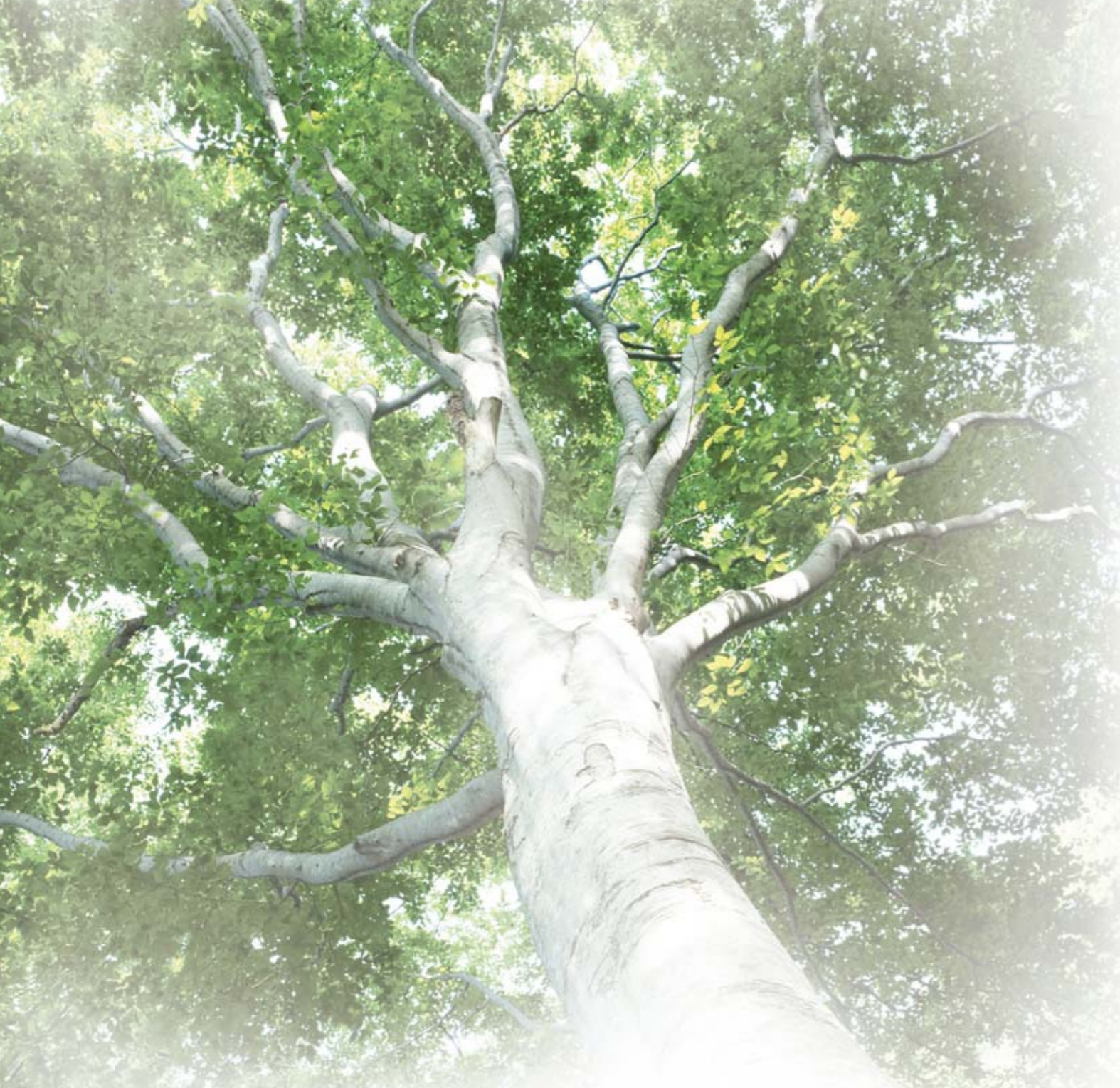
France S.A.S.、2007年、イギリス・ロンドンにNSK United Kingdom Ltd.、2008年、スペイン・マドリッドにNSK Dental Spain SAを設立し、積極的な拡販活動、マーケティング活動を展開し、大きく業績を伸ばしております。さらに同年にドイツ・フランクフルトにヨーロッパの中央倉庫 (ECSC) \*としての機能を併せ持つNSK Euro Holdingsを設立し、より地域に根ざしたマーケティング活動や情報発信の機能を充実させると共に、製品の迅速なデリバリーと、修理を含めたアフターサービスの機能を強化し、顧客満足度の向上に努めております。また中近東においては、2000年、UAE・ドバイにNSK Middle East駐在員事務所を、成長著しい中国の拠点として、2005年、NSK Shanghai Co., Ltd.を、2007年、ロシア・モスクワにNSK Rus & CIS駐在員事務所、オーストラリア・シドニーにNSK Oceania Pty Ltd.を、そして2009年、南アジアの拠点としてシンガポールにNSK Asiaをそれぞれ設立し、地域ごとに異なる

ローカルニーズに迅速に対応できる体制を整備してきております。また同時に、現地法人を持たない国々においても、現地の販売代理店とのパートナーシップを強化し、他社に負けない販売ネットワークを構築いたしております。

このナカニシの地域に根ざしたダイレクト・オペレーションは、納期短縮とアフターサービスのレベルアップという物理的メリットが図れるだけでなく、地域に密着した営業活動を行うことによるエンドユーザーへの信頼感を醸成し、NSKブランドのロイヤルカスタマーを増加させる好循環を作り出しております。全世界に構築したナカニシの販売ネットワークのメリットを最大限に発揮して、さらなる海外展開を加速させていきたいと考えております。

\*ECSC: European Central Stock Center (欧州中央倉庫)





## 環境保全の歩み

- 1996年 6月 オゾン層破壊物質のフロン液を全廃しました。
- 1998年 1月 全社の環境影響物質について独自の基準を制定し、「環境影響調査」を開始しました。さらに、資源・エネルギー等の「ロスの撲滅」を目指す全社活動をキックオフしました。(分別収集・不稼働中の消灯・用紙の再利用他)
- 1998年 9月 新型高燃焼「エースプラザ 型焼却炉」の設置により、ばい煙排出基準値を大幅にクリアしました。
- 1998年11月 「擬集沈澱型生物廃水処理装置」の設置により、研磨処理液等の工場廃水基準値を大幅にクリアし、維持しています。
- 1999年 1月 国際環境基準マネジメント規格「ISO14001」を認証取得しました。
- 1999年 9月 工場排水を放流している隣接の小川に、清流にしか生息しないハヤ・鯉などを放し、その生息を確認する水質自主パトロールを開始しました。
- 2000年 4月 水質汚濁有害物質の有機溶剤(塩化メチレン)を全廃しました。
- 2002年 2月 PRTR法該当物質であるスーパーミルストリームを全廃しました。
- 2002年10月 ダイオキシン対策として、法に基づく小型焼却炉を設置しました。
- 2005年 7月 廃棄電気・電子機器指令(WEEE)への対応を完了しました。
- 2006年 7月 電気電子機器に含まれる特定有害物質使用制限指令(RoHS)への対応を完了しました。



ドイツの認証機関TÜV Rheinland社より「ISO14001」と「ISO13485」を認証取得。



切削油精密濾過装置  
切削油のリサイクル率97%を実現。



工場で使った水は浄化装置により、完全にクリーンにし、社内の鯉の泳ぐ池を通過させた上で河川に放流しています。

# environment

「環境対応も重要な品質の一部」とナカニシは考えます。

環境問題は世界中の人々に共通する重要な課題であり、企業の環境負荷軽減への取り組みが経営の質、ひいてはその製品への評価にまで影響する時代となりました。人々の健康に密接に関わり合う医療機器を製造する企業として、ナカニシは早くから環境問題に関わり、独自の環境負荷軽減策を推進してまいりました。

1999年1月には世界標準の環境マネジメントシステムであるISO14001認証を取得し、継続的に環境影響の負荷を軽減する全社的な仕組みを作り上げ、改善活動を推進いたしております。

その間、フロンなどの環境負荷物質使用の全廃を実施。また、工場内で大量に使用している金属切削用オイルの完全リサイクル化の実現により、リサイクル率97%と大幅な切削オイルの使用削減を達成いたしました。日々の業務においても、全社的な省エネ・省資源運動を実施していることに加え、常に最新鋭且つ作業効率の高い機械を導入・稼働し、部品あたりの作業時間及び消費エネルギーを大幅に削減いたしております。

また、設計開発段階から、環境にやさしい

製品づくりに細心の注意を払い、環境にやさしい素材の採用、RoHS\*指令(電気電子機器に含まれる特定有害物質使用制限指令)の完全実施、長寿命設計、省エネ設計など、常に環境に配慮した製品を提供できるよう、最大限の努力をいたしております。

これからも、ナカニシの企業活動が環境に悪影響を及ぼさないよう、継続的に改善活動を続けてまいります。

\*RoHS: Restriction of the use of certain Hazardous Substances in electrical and electronic equipment  
= 電気電子機器に含まれる特定有害物質使用制限指令

# history

**1930** 歯科用回転機器コントラアングルハンドピースの製造を目的として、中西敬一が千代田区神田豊島町に中西製作所を創立。



**1945** 第2次世界大戦の戦火を避けるために栃木県鹿沼市下沢へ移転。



**1951** 鹿沼市上日向に中西製作所を設立。



**1953** 従来製品に加え、歯科用ドリフトハンドピースの製造を開始。規模の拡大にともない法人組織化し、社名を有限会社中西歯科器械製作所と変更。



**1957** 自社ブランド( NSKブランド )の分解式「KNコントラ」を独自で販売開始。

**1971** 歯科用エアーターピンの製作を開始。



**1975** エアーターピンの本格的量産開始にともない、超精密製造設備の補強充実を行う。販売品種並びに数量の激増にともない、顧客へのサービス部門の充実を図るため、東京事務所を上野に開設。



**1979** 自社に海外営業部を設置し、独自ルートでNSKブランド製品の海外輸出を開始。

**1981** 株式会社に改組。社名を株式会社中西歯科器械製作所に変更。



**1982** 一般産業用超高速回転機器の製造・販売を開始。

**1984** アメリカ合衆国における販売及びサービスの拠点として、NSKアメリカコーポレーションをシカゴに設立。



**1988** 生産品目及び数量の増大に伴い、生産設備の増強を図るため、第二工場( 現B棟 )を下日向( 現本社所在地 )に建設。



**1990** 下日向工場に棟( 現A棟 )を増築。

**1993** ヨーロッパにおいて、クリーンヘッドシステムが歯科医療分野の感染予防に大いに貢献したと認められ、応用技術最優秀賞を受賞。



**1995** 設計・開発・生産技術の強化を図るため、下日向工場に棟( 現C棟 )を増築。

**1996** 製造・販売を統合し、効率向上を図るため、株式会社中西歯科器械製作所と株式会社ナカニシを統合し、株式会社ナカニシを設立。



**1997** 品質保証の国際規格( ISO9001 )の認証を取得。

**1999** 環境マネジメントシステムの国際規格( ISO 14001 )の認証を取得し、環境に配慮した企業活動の定着を図る。



スタイリッシュな技工用エンジンのベストセラー機「アルチメイト500」を発売。

**2000** 日本証券業協会に店頭登録。中近東の販売強化を図るため、アラブ首長国連邦・ドバイに駐在員事務所を開設。



**2001** 下日向工場に新本社本館が完成。本社機能を移転。



超音波スケーラーシステム「パリオス」を発売。オールチタン製ハンドピース「Ti-Max」を発売。

**2003** ヨーロッパでの販売、サービス体制の強化のため、ドイツ・フランクフルトにNSK Europe GmbHを設立。



関西地区での販売、サービス拠点として、大阪府淀川区に大阪事務所を開設。

**2005** ヨーロッパでの販売、サービス体制のさらなる強化のため、フランス・パリにNSK France S.A.S.を設立。アジアでの販売、サービス拠点として、中国・上海にShanghai NSK international trading INC.を設立。



本社に新たに工場( CNC棟 )を増築。

**2006** 「第4回モノづくり部品大賞」でXspeed1200が「日本力( にっぽんブランド )賞」を受賞。



**2007** イギリスにNSK United Kingdom Ltd.を設立。オーストラリアにNSK Oceania Pty Ltd.を設立。ロシアに駐在員事務所を開設。



**2008** ヨーロッパの拠点として、ドイツ・フランクフルトに欧州中央倉庫( ECSC )機能を併せ持つNSK Euro Holdingsを設立。



スペインにNSK Dental Spain SAを設立。最新鋭の技工用エンジン「アルチメイトXL」を発売。

**2009** 南アジアの拠点としてシンガポールにNSK Asiaを設立。



グローバルNo.1 企業を目指して  
飛躍的な成長を続けています。

# products

## dental

<p><b>Ti-Max X シリーズ</b> チタン製 エアタービン</p> 	<p><b>S-Max M シリーズ</b> ステンレス製 エアタービン</p> 		
<p><b>Ti-Max X シリーズ</b> チタン製 コントラアングル</p> 	<p><b>NLX nano, NLX plus</b> 世界最小ライト付マイクロモーター</p> 	<p><b>Ti-Max S950 シリーズ</b> チタン製 エアスケーラー</p> 	
	<p><b>Varios シリーズ</b> マルチタスク 超音波システム</p> 	<p><b>Prophy-Mate neo</b> 歯面清掃用ハンドピース</p> 	
<p><b>ENDO-MATE DT</b> トルクコントロール付 マイクロモーター</p> 	<p><b>ENDO-MATE TC2</b> コードレス マイクロモーター</p> 	<p><b>SurgicXT Plus</b> サージック マイクロモーターシステム</p> 	<p><b>VarioSurg</b> サージカル超音波システム</p> 
<p><b>iSD900</b> インプラント用コードレスドライバー</p> 	<p><b>ULTIMATE XL シリーズ</b> 技工用 ブラシレスモーター</p> 	<p><b>Care3 Plus</b> ハンドピース メンテナンス システム</p> 	

## surgical

<p><b>Primado</b> トータルサージカルシステム</p> 	<p><b>Primado</b> スタンダードアングル・ストレート / スリム / スーパースリム / ハイスピード アタッチメント</p> 		
<p><b>Primado</b> パーフォレーター / クラニオーム / ドリル / コントラアングル アタッチメント</p> 	<p><b>Primado</b> マイクロボーンソー ハンドピース</p> 	<p><b>Primado</b> パー / ブレード</p> 	
<p><b>E4000 シリーズ</b> ハイトルクブラシレスモータスピンドル</p> 	<p><b>iSpeed3 シリーズ</b> ショートモータスピンドル</p> 	<p><b>HES シリーズ</b> 超精密 ブラシレスモータスピンドル</p> 	
<p><b>Xspeed1600</b> 超高速 エア-軸受タービンスピンドル</p> 	<p><b>Emax EVolution</b> 超精密 ブラシレスマイクログラインダ</p> 	<p><b>ECOMO シリーズ</b> ハイトルク ペンシルタイプ エア-グラインダ</p> 	

## industrial

# companies worldwide

国内：株式会社ナカニシ

**NAKANISHI INC.**  
www.nsk-inc.com

本社：〒322-8666  
栃木県鹿沼市下日向700  
TEL：0289-64-3380  
FAX：0289-62-5636  
e-mail：info@nsk-nakanishi.co.jp

東京事務所：〒110-0015  
東京都台東区東上野4-8-1  
TIXTOWER UENO 9F  
TEL：03-5828-7716  
FAX：03-5828-0064  
e-mail：info@nsk-nakanishi.co.jp

大阪事務所：〒532-0003  
大阪市淀川区宮原4-1-45  
新大阪八千代ビル6F  
TEL：06-6350-7217  
FAX：06-6350-7218  
e-mail：info@nsk-nakanishi.co.jp

ヨーロッパ：NSKユーロホールディングス / 欧州中央倉庫

**NSK Euro Holdings / ECSC**

Elly-Beinhorn-Strasse 8,  
65760 Eschborn,  
Germany  
TEL：+49 (0) 6196-77606-0  
FAX：+49 (0) 6196-77606-29  
e-mail：info@nsk-europe.de

北米：NSKアメリカCorp.

**NSK America Corp.**  
www.nskamerica.com

700 B Cooper Ct Schaumburg,  
IL 60173  
USA  
TEL：+1-888-675-1675  
FAX：+1-800-838-9328  
info@nskamerica.com

ロシア&CIS：NSKロシア駐在事務所

**NSK Rus & CIS**  
www.nsk-russia.ru

Derbenevskaya nab., 7,  
business quarter Novospassky Dvor,  
bid. 16, 3rd floor,  
Moscow 115114, Russia  
TEL：+7-495-967-96-07  
FAX：+7-495-967-96-08  
e-mail：info@nsk-nakanishi.ru

NSKヨーロッパ GmbH

**NSK Europe GmbH**  
www.nsk-europe.de

Elly-Beinhorn-Strasse 8,  
65760 Eschborn,  
Germany  
TEL：+49 (0) 6196-77606-0  
FAX：+49 (0) 6196-77606-29  
e-mail：info@nsk-europe.de

アジア：NSK上海 Co.,Ltd.

**NSK Shanghai Co.,Ltd.**  
www.nsk-china.cn

1703 Lei Shing Int. Plaza,  
1319 Yan'an west road,  
Shanghai, 200050, P.R.China  
TEL：+86-21-6252-7272  
FAX：+86-21-6252-7855  
e-mail：nsk@nsk-shanghai.com

オセアニア：NSKオセアニア Pty.Ltd.

**NSK Oceania Pty Ltd.**  
www.nsk-inc.com

Unit 22, 198-222 Young St.  
Waterloo, Sydney,  
NSW 2017, Australia  
TEL：+61 (0)2 8306 3000  
FAX：+61 (0)2 8306 3030  
e-mail：info@nskoceania.com.au

NSKフランスSAS

**NSK France SAS**  
www.nsk.fr

19 avenue de Villiers  
75017 Paris,  
France  
TEL：+33 1-56-79-59-80  
FAX：+33 1-56-79-59-81  
e-mail：info@nsk.fr

NSKサービス Co.,Ltd

**NSK Service Co.,Ltd.**  
www.nsk-korea.co.kr

3F, 158, 5-Ga, Namdaemun-Ro,  
Chung-Gu,  
Seoul, Korea 100-802  
TEL：+82-2-318-0030 / 0031  
FAX：+82-2-318-0034  
e-mail：nskservice@nsk-as.co.kr

NSKオセアニア ニューゼaland支店

**NSK Oceania Ltd.**  
www.nsk-inc.com

PO Box 28100,  
Remuera, Auckland 1541,  
New Zealand  
TEL：+64 (0)9 523 0111 or 0800 44 33 21  
FAX：+64 (0)9 523 0181  
e-mail：info@nskoceania.com.au

NSKユニテッドキングダム Ltd.

**NSK United Kingdom Ltd.**  
www.nsk-uk.com

Office 5, Gateway1000,  
Arlington Business Park,  
Whittle Way, Stevenage, SG1 2FP, UK  
TEL：+44 (0) 1438 310670  
FAX：+44 (0) 1438 310671  
e-mail：info@nsk-uk.com

NSKアジア

**NSK Asia**  
www.nsk-inc.com

1Maritime Square, #09-33  
HarbourFront Centre,  
Singapore 099253  
TEL：+65-6376-5018  
FAX：+65-6376-0233  
e-mail：gm@nsk-asia.com.sg

NSKデンタルスペインSA

**NSK Dental Spain SA**  
www.nsk-spain.es

C/ M6dena 43 El Soho-Eur6polis  
28232 Las Rozas, Madrid,  
Spain  
TEL：+34-91-626-61-28  
FAX：+34-91-626-61-32  
e-mail：info@nsk-spain.es

中東：NSK中東駐在事務所

**NSK Middle East**  
www.nsk-inc.com

Room 6EA-701, 7th Floor, East Wing No.6  
Dubai Airport Free Zone,  
PO Box 54316 Dubai, UAE  
TEL：+971 (0) 4-204-5507  
FAX：+971 (0) 4-204-5508  
e-mail：gm@nskDubai.ae